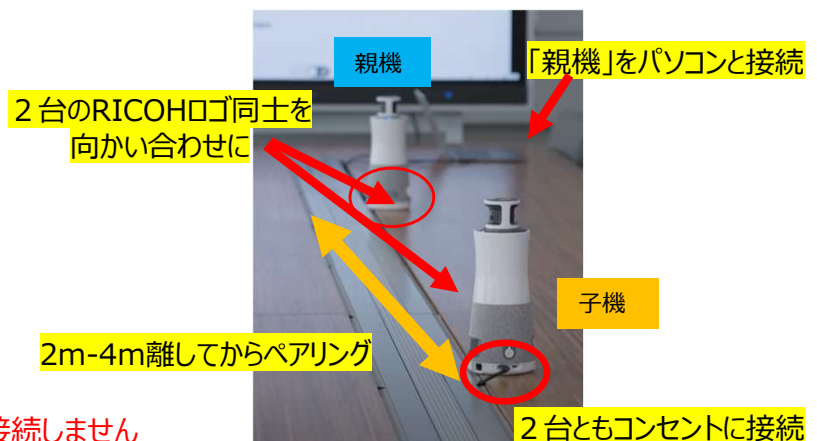
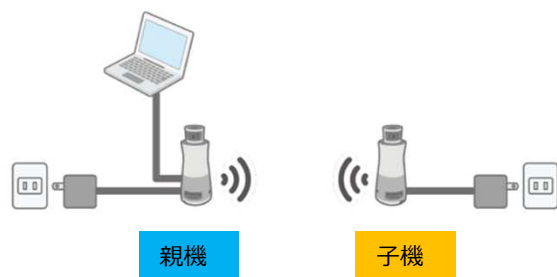


# RICOH Meeting 360 V2 連結ガイド

ペアリング（連結）作業に80秒ほどかかることがあります。  
余裕をもって設置してください。

## 事前準備

1. RICOH Meeting 360 V2を2台用意し、テーブルの上など水平な場所に置きます。
2. ✓ 2台を2m-4m離します。  
✓ RICOHロゴ同士を向かい合わせにします。
3. 2台ともAC電源に接続します
4. パソコンとUSBケーブルで接続した機器が親機となります。



RICOH Meeting 360 V2同士は無線接続します。  
RICOH Meeting 360 V2同士はUSBケーブルでは接続しません

## ペアリング（連結）手順



親機の「+」「-」を長押し  
親機からピ、ポ・・・と音が鳴ります

子機の「+」「-」を長押し  
子機からピ、ポ・・・と音が鳴ります

しばらくして、ピロリンと音が鳴れば連結完了

映像上のガイドは本体上のボタンを押して手動で消せます。

※子機からは映像出力されませんので、PCと接続した機器から連結操作（＋－ボタン長押し）するようにしてください。

※連結操作中は画面が暗くなったり、「ジー」という音が鳴ることがありますが、連結映像への切替／音声調整中の音ですので問題はありません。

※最後に表示されるガイドは、機器が正しく向かい合わせになっていても表示されます。確認後、上のボタンを押してガイドを消してください。

（参考）連結操作中はカメラ画面にガイドが表示されます

ペアリング自体はPCを接続していなくても実施できますが、WEB会議システムのプレビューなどでカメラを表示していると接続の状況を確認できます。



※WEB会議システム参加前のプレビュー状態で正しく表示される向き（左右反転）でガイドは表示されます。  
そのまま会議に参加すると逆転表示されてリモート側には見えてしまうのでご注意ください。